

# 戸田市 施策評価シート

作成日	令和 2年 6月26日	作成者名	早川 昌彦	評価者名	小森 敏
-----	-------------	------	-------	------	------

## 1. 施策の位置づけ <PLAN>

基本目標	04 緑と潤いのあるまち	中心となる課	都市整備部・道路河川課
分野	02 公園・水辺	関係課	
施策	41 水辺環境の整備		
施策の目的	河川・水路などの水質改善や環境保全により、市民が水の恵みを感じ生活ができるよう、水辺環境を整えます。		

## 2. 施策の主な取り組み <DO>

取り組み①	水路維持管理費
取り組み②	河川将来像事業
取り組み③	
取り組み④	
取り組み⑤	
その他の取り組み	
その他の取り組み	

## 3. 施策の指標における成果（主な指標）<CHECK>

指標名	指標の説明 (算定式)	単位	目標値	達成値					
				H27	H28	H29	H30	R1	R2
水質の改善 (BOD)	上戸田川の年平均値 (二枚橋データ)	mg/l	5.0以下	8.4	6.4	8.5	7.5	5.7	
イベント参加者数	イベント一般参加者数 (笹目川及び荒川でのイベント)	人	200	96	230	933	1,353	1,551	
その他施策の取組事項に係る成果									

## 4. 施策の展開 <ACTION>

課題	現状以上の水質改善を図るためには、新たな浄化方法の導入の検討や生活雑排水（台所、洗濯、風呂等）の汚れた水を、極力川へ流さないようにする対策が必要である。 水辺を活かしたまちづくり活動や、水辺環境の維持管理については、地域住民や関係団体、行政等が連携した、持続可能な仕組みが必要である。商店等とも連携し、地域・観光資源となる沿川のまち並みを生み出していくことが必要である。	対応策	水質改善については、下水道の早期整備を期待するが、未整備区域については、浄化槽の法定点検の受検率を高めてもらうために、環境課や上流域である蕨市に協力を求めていく。また、引き続き河川の直接浄化や浄化導水の稼働など水質改善に取り組んでいく。 また、水辺を活かしたまちづくり活動を促すため、市民等との協働による取組を進める。
----	--	-----	--

## ○結果と今後の方向性（シート作成次長記入）

進捗状況 (A 躍進中、B 予定通り、C 遅れ気味)	説明 (総評)	水質改善については、目標値に近づいているものの達成することができなかったため、浄化槽の法定点検率の向上など環境課や上流域の蕨市と連携を図り、水質改善に取り組んでいく。河川の利活用や維持管理については、市民等と連携しながら、イベントを開催するなど、協働による取組を実践し、多くの市民が参加することができた。
<b>B</b>		
今後の方向性（人員/予算） (↑増加、→維持、↓削減)	説明 (人員/予算)	良好な水辺環境を整えていく上で水質改善の目標値を達成するために、浚渫等を実施するための予算を確保していく。 また、水辺を活かしたまちづくり活動としてのイベントを開催するために、現状の人員と予算を確保し引き続き取り組んでいく。
<b>→</b>		

## (評価者コメント)

水質改善については、目標達成に向け各取り組みを進めていく。市民との協働の取組については、荒川クリーンエイドは中止となったが、笹目川のとことん活用連絡会での市民、関係団体と連携したイベント開催など取組が市民に浸透してきており評価できる。 河川は地域の共有財産であることから、多くの市民が利用できるよう、また、商工や観光の資源となるよう、今後も工夫しながら取り組んでいく。なお、本施策については令和3年度から施策55治水機能の向上に統合する予定である。
---

